R-CHOP療法を受ける患者さんへ

患者氏名：　　さん　　担当医師：　　担当看護師：

月日	／	／	／
経過	入院日～治療開始まで	リツキシマブ	CHOP
達成目標	◇入院生活や治療について医療スタッフの説明を理解することができる。 ◇疑問があれば質問することができる。	◇リツキシマブによる副作用の症状があるときはすぐに知らせる。 ◇転倒しない。	◇CHOPによる副作用の症状があるときはすぐに知らせる。 ◇転倒しない。
治療・処置	身長・体重をはかります。	医師が点滴の針を準備しにうかがいます。	医師が点滴の針を準備しにうかがいます。
薬剤	*薬剤師より治療薬の詳しい説明をします。 *持参の薬は一旦お預かりして確認します。看護師へ渡してください。	*お昼前後からリツキシマブの点滴を始めます。その30分前に抗アレルギー剤と解熱鎮痛剤を内服します。 *点滴は少量から始めて、状態を確認しながら少しずつ速度をあげていきます。 *点滴中は心電図モニターを装着します。リツキシマブ開始前、リツキシマブを始めて30分後・1時間後・2時間後、終了時に体温・脈拍・血圧を測定し、異常がないか観察をします。心電図モニターは点滴が終わって1時間後に外します。	*5日間プレドニンの内服があります。 *お昼前後から点滴を始めます。 
検査	治療のために必要な検査（レントゲン、心電図、心エコー、採血等）を行ないます。		
安静度	制限はありません。 リハビリを受けられている方も通常通り行えます。	点滴中はなるべく安静に過ごしてください。 リハビリを受けられている方はリハビリの時間を調整します。体調に合わせて行いましょう。	点滴中はなるべく安静に過ごしてください。 リハビリを受けられている方はリハビリの時間を調整します。体調に合わせて行いましょう。
食事	制限はありません。	制限はありません。	制限はありません。
清潔	制限はありません。シャワー室の予約方法を説明しますので当日希望の方は早めにスタッフへお伝えください。	点滴前にシャワー浴ができます。体調に合わせ体を拭くこともできるのでスタッフへお伝えください。	点滴前にシャワー浴ができます。体調に合わせ体を拭くこともできるのでスタッフへお伝えください。
排泄		抗がん剤の点滴をして2日間は尿や便などに抗がん剤が残っています。男性の方でもトイレは必ず座ってするようにしましょう。トイレのあとはハンドソープで手をよく洗いましょう。	オンコビンの副作用で便秘になることがあります。こまめに飲水し、治療後は散歩など適度に運動をするようにしてください。
注意点 確認事項	*病院内・病棟内・入院生活について説明をします。「入院のご案内」も参考にしてください。 *連絡先など入院時間診票の内容を確認します。 *アレルギーのある方は主治医や看護師へお知らせください。	*初めての治療の場合、リツキシマブの副作用であるアレルギーのような症状（インフュージョンリアクション）が起こる頻度が高いといわれています。咽がイガイガする、体が痒い、息苦しいなど体調の変化を感じたらすぐに看護師へ知らせてください。ナースコールは手の届くところに置きます。 *点滴が漏れた場合、すぐに対応が必要になります。点滴の針を刺しているところが痛くなったり腫れてきたりした時は看護師へ知らせてください。 *その他、点滴中や点滴後にお気付きの症状があれば看護師へ知らせてください。	

R-CHOP療法を受ける患者さんへ

月日	／　～　／	／　～　／	／
経過	CHOP後１日目～4日目	CHOP後5日目～退院まで	退院日
達成目標	◇副作用の症状があるときはすぐに知らせる。 ◇薬を間違いなく内服する。 ◇うがい、手洗い、マスク着用など感染予防を行う。 ◇排便の調整の必要性を理解できる。 ◇転倒しない。	◇副作用の症状があるときはすぐに知らせる。 ◇37.5℃以上の熱があるときはすぐに知らせる。 ◇うがい、手洗い、マスク着用など感染予防を行なう。 ◇転倒しない。	◇退院後の生活について理解することができる。 
治療・処置	月曜・木曜に体重を測ります。	月曜・木曜に体重を測ります。	
薬剤	プレドニンの内服があります。		
検査	CHOP後1日目、4日目の朝に採血をします。	CHOP後8日目、１１日目の朝に採血をします。	
安静度	制限はありません。 リハビリを受けられている方も通常どおり行えます。体調に合わせて行いましょう。	制限はありません。 ※白血球が低下する時期に制限される場合があります。その場合は主治医より説明があります。	
食事	食欲がなければ食べやすい食事へ変更します。 基本的に制限はありません。野菜や果物は新鮮なものを十分に洗って食べるようにし、あたりやすい食べ物には気を付けましょう。		
清潔	制限はありません。	制限はありません。	
排泄	排便回数、便の色・固さ・量を記録しましょう。 便秘の場合、下剤の使用を検討します。		
注意点 確認事項	*プレドニンの内服中、寝付きが悪い・眠りが浅くなることがあります。睡眠薬を準備できるので主治医や看護師へ相談してください。	*プレドニンの内服が終了すると、倦怠感や頭痛が出ることがあります。主治医や看護師へ相談してください。 *治療後1週間程度で、白血球が減少し感染を起こしやすくなります。うがい手洗いを行い、病棟外ではマスクを着用しましょう。歯磨きをして、軟らかい歯ブラシやスポンジブラシで舌の掃除をしましょう。 	*重篤な副作用がなければ退院が可能です。退院後の生活や緊急時の対応について説明します。 *次回の治療から外来で受ける場合、退院前に外来化学療法センターの見学があります。 *お支払いの概算書をもって1階会計窓口（土日祝祭日は時間外受け付け）でお支払いください。概算書は支払いのあとに病棟看護師へお渡しください。 *退院される前に看護師が検温、忘れ物の確認をします。

※状況に応じて予定が変更になる場合があります。ご不明な点がありましたら、お尋ねください。

本人・家族への説明　　年　　月　　日　　説明者署名：

九州がんセンター　血液内科

2018年8月改訂